

MINORU NEWS

東村山市議会議員 渡辺みのる活動報告



ゆとりある学びの場の保障のために 学校の複合化は見直しを

約40年ぶりに学級編成の標準規模が引き下げられ、東村山でも来年度3年生になる学年から35人学級の対象となり、4つの小学校で学級数が増える見込みです。今でも課題となっている教室不足が、さらに深刻になることが心配されています。

そんな中、東村山市では小中学校の建替えに合わせて、複合化や多機能化の検討が進んでいます。

市の複合化のイメージでは、学校内に集会所や近隣の公共施設が入り、更にコンビニやスーパーマーケットまで。

学校の土地の広さは変わらないのに、色々な施設を入れて、更に少人数学級に対応できる学校施設を、十分に確保することができるのでしょうか。

教育長は「今後も人口減少に伴う少子化は進む」「学校施設の老朽化を通しての複合化ではなく、市

の全体的な公共施設のあり方を検討する」

市長は「学校施設の多機能化・複合化はどの自治体においても避けられない」「学区内にある公共施設を学校施設内に併設するのは非常にリーズナブル」

という回答でした。

子ども一人ひとりに応じた丁寧な教育と、学校の創意工夫を活かした活動をするためには、十分にゆとりがある学校でなければいけないと考えています。

学校の多機能化・複合化については、一度立ち止まって、子どもたちや学校関係者を中心において考え直す必要があるのではないのでしょうか。



公費で買う議員一人一台 タブレットはいらない

今、東村山市議会では、議員にタブレット端末を配布することをめぐって大問題になっています。市の予算を使って議員一人ひとりにタブレット端末を用意するという事が進められています。

日本共産党市議団は、議会のICT化やペーパーレスの推進については、議会活動の効率化や脱炭素化の効果があるので、賛成しています。ですが、議員全員にタブレットを配る必要はないと考えています。

今の議員は、すでにパソコンやタブレット、スマホなどを使って議員活動を行っています。新たにタブレットを配布しなくても、持っている端末を活用すれば、ペーパーレス化を進めることができます。

また、タブレット端末を導入することを決めたやり方もあまりにも強引でした。

私たち共産党だけでなく、他の複数の議員も議員全員分のタブレット端末の導入に疑問を持っていましたが、自民・公明など多数で押し切り、反対意見を無視して進められています。

議会報告会を欠席

近年、市議会では、数にものを言わせて自分たちの都合がいい方向に進める状態が続いています。

共産党市議団は、このような議会運営が続けられる状態では、議会報告会への参加はできないと判断し、欠席しました。

**YouTube
やっています!**

チャンネル登録もお願いします!



SDGsって何？⑨

国家間での格差と貧困をなくすために、すべての国が一定の経済成長をする必要があります。

先進国が途上国に対して、安い労働力や資源を求める、今の仕組みではなく、先進国が途上国に技術的・人道的な支援をしてともに成長する仕組みが必要です。

日本でも、非正規労働やブラック企業、下請けいじめ、外国人労働者への人権侵害など、搾取が横行しています。

すべての人が希望を持って、自分らしく人間らしい働き方ができるように、賃金・待遇・労働者保護などの、法的規制が必要です。

持続可能な経済成長とすべての人の働きがいのある人間らしい雇用を促進するです。

また、強制労働や現代の奴隷制、人身売買、児童労働を、緊急に終わらせる取り組みも重要です。



お困りのことなどお気軽にご相談ください。

SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標の8

■東村山市議会法律相談

場所：東村山市役所 日本共産党控室

日時：毎月第1水曜日(月により変更有)

※要予約のため、渡辺までご連絡ください。

渡辺携帯：070-2177-7629

■しんぶん赤旗をお読み下さい！

日刊紙 月額3,497円

日曜版 月額 930円

お申込み、お問い合わせは

渡辺みのるにご連絡ください。

渡辺みのる子育て日誌②

正月は、子どもたちの付き添いで近所のおもちゃ屋さんへ。もらったお年玉で「早速おもちゃを買いに行きたい」と。

三女は、これまでのお年玉をほぼ使わずにいたので一番のお金持ち。お姉ちゃんたちに「あれも買える。これも買える。」と言われ、目が輝いていた。気をつけたのは、一度に全額を使い切らないようにしたことだ。

機嫌を損ねないように、「今たくさん買っちゃうとすぐになくなっちゃうよ」と声をかけながら、一緒に選ぶ。

三女は、欲しいものが全部買えないことで多少不満そうだったが、自分でレジにおもちゃを持って行きお金を払ったことですっかりご機嫌に。買い物の仕方、お金の使い方を教えるのは根気がいると痛感した。

Twitter



Facebook

